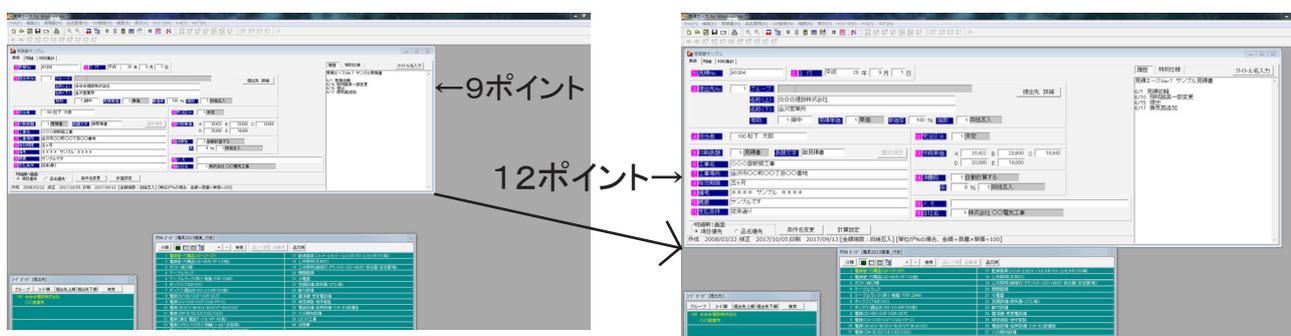


見積^{エース}A Windows版

Ver. 7で追加された機能

1. 表紙フォントサイズと画面サイズがリンク

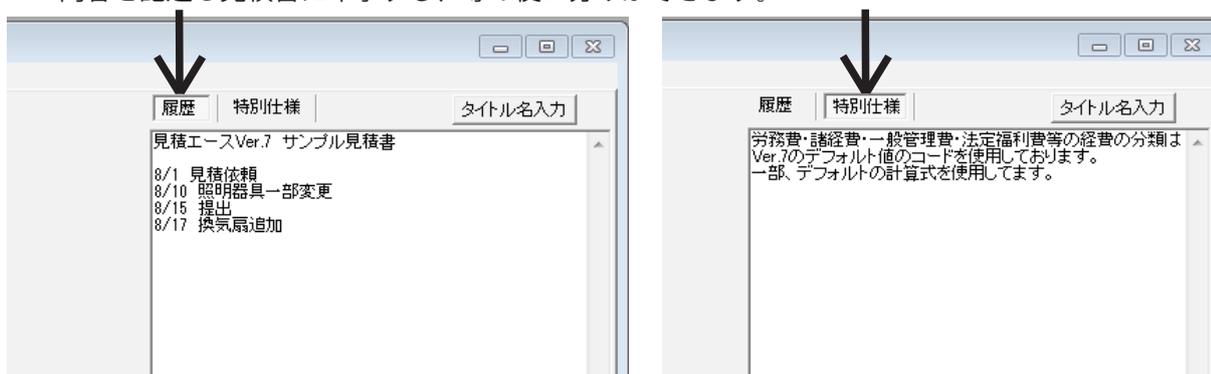
- 初期設定で見積書表紙のフォントサイズを変更したときに、フォントサイズと画面（グラフィック）が同調し画面サイズも変わります。
高解像度のモニタ等、使用するモニタの解像度にあわせてフォントサイズと画面サイズを変更できます。



新規作成または呼び出した時の初期画面サイズはフォントサイズにより決まります。
提出先や工事名等の表示幅も画面フォントに合わせて広がります。

2. メモ欄の追加

- 二種類のメモ欄をタブで切り替えて編集可能になりました。
タブの名称も見積書ごとに設定できます。
下記のように見積書の「製作履歴」と「仕様や概要等」の2種類のメモを分けて記入できます。
「製作履歴」には製作者のメモ書き等を記述しておき、「仕様や概要」には見積書の表紙に印刷するような内容を記述し見積書に印字する、等の使い分けができます。



3. 明細の金額計算に「%」計算が可能

- 明細の金額計算時に、単位に「%」を使用したとき、金額 = 数量 × 単価 ÷ 100 の「%」(1/100) で計算します。

行	コード	名称	見積数	単位	単価	金額	歩掛
1	1	電力引込工事	1	式	850,801	850,801	16.8550
2	2	電灯コンセント設備工事	1	式	709,166	709,166	29.0110
3	5	照明器具	1	式	715,000	715,000	2.9000
4	3	空調設備工事	1	式	278,200	278,200	3.0900
5	4	インターホン設備工事	1	式	189,523	189,523	2.5450
6	90402	一般管理費(法廷福利費を除く)	11.8	%	2,742,690	323,637	
7	90502	法定福利費(労務費×15.591%)	15.591	%	1,058,000	164,953	

例: 労務費の15.591%を「法定福利費」として計算し、明細に計上する。

数量 15.591 単位「%」 単価1,058,000(労務費合計)

↓

金額 = 単価 × 数量 % (数量 × 単価 ÷ 100) 15.591 × 1,058,000 ÷ 100 = 164,953

単位に「%」を入力したときに金額を%計算するかどうかは、見積書単位に設定できます。
(デフォルト値は初期設定に設定しておけます)

4. 品名マスターに数量が登録可能

- 材料・経費等をあらかじめ登録しておく品名マスターに、「数量」の登録が可能になりました。
品名マスターより明細に呼出した時、「数量」の登録があればその数値も単価・原価等と同様に呼び出されます。

コード	品名	数量	単位	単価	原価	歩掛1	歩掛2
90401	一般管理費	0	式	0	0		
90402	一般管理費(法廷福利費を除く)	11.8	%	0	0		
90501	法廷福利費	0	式	0	0		
90502	法定福利費(労務費×15.591%)	15.591	%	0	0		
90511	雇用保険料(労務費×0.9%)	0.9	%	0	0		
90512	健康保険料(労務費×4.98%)	4.98	%	0	0		
90513	介護保険料(労務費×0.79%×53.2%)	0.42	%	0	0		
90514	厚生年金保険料(労務費×9.091%)	9.091	%	0	0		
90515	子ども・子育て拠出金(労務費×0.2%)	0.2	%	0	0		
90591	値引き	0		0	0		

見積書の明細に呼び出される数量は、「見積数」・「原価数」共通(同じ値)です。

品名マスターの数量は「オートマスター登録」使用時には自動登録されません。

初期設定で、単位が「式」の時数量「1」を自動入力に設定されているときは、品名マスターの数量を無視して、従来どおり数量は「1」が入力されます。

5. 自動計算式の設定に内訳明細内の金額算出

- 従来のバージョンでは、自動計算式を使用した明細はその行より上位の行（計算対象の行）に工事項目の行が含まれていた場合、工事項目の行（工事項目の内訳明細）は計算対象外でした。
Ver.7 の計算式の設定では、明細の計算式の行より上位の行の中に工事項目の行が含まれていたとき、その工事項目の内訳明細も計算対象にすることが可能です。

品種	品番	名称	範囲	開始品種	終了品種	開始品番1	終了品番1	開始品番2	終了品番2	単価計算式	桁	原価計算式	桁	オート	工事項目内の内訳
▶	201	1899 塗装費	1コード	200	399	1001	90999		0	0 O*A	0	0 O*B	0	3 自動計算	内訳含まない
	201	1900 電線管の35%	1コード	200	399	1001	90999		0	0 K*0.35	0	0 L*0.35	0	2 再計算する	内訳含まない
	9900	24500 労務費	2材料	0	0	0	0	0	0	0 E*M	0	0 E*M	0	2 再計算する	内訳含まない
	9900	90402 一般管理費11.8	1コード	100	9999	1001	90399		0	0 K	0	0 K	0	2 再計算する	内訳を含む
	9900	90502 法定福利費	4 労務費							0 K	0	0 K	0	2 再計算する	内訳を含む
	9900	90511 雇用保険料	4 労務費							0 K	0	0 K	0	2 再計算する	内訳を含む
	9900	90512 健康保険料	4 労務費							0 K	0	0 K	0	2 再計算する	内訳を含む
	9900	90513 介護保険料	4 労務費							0 K	0	0 K	0	2 再計算する	内訳を含む
	9900	90514 厚生年金保険料	4 労務費							0 K	0	0 K	0	2 再計算する	内訳を含む
	9900	90515 子育て拠出金	4 労務費							0 K	0	0 K	0	2 再計算する	内訳を含む
	9900	90701 全体の4%	1コード	100	9999	1001	90999		0	0 K*0.04	0	0 L*0.04	0	1 再計算しない	内訳含まない

例：工事項目明細ページにそれぞれの項目の内訳の労務費を集計した計算式の行を使って、法定福利費を自動計算させる。

行	コード	名称	見積数	単位	単価	金額	歩掛
1	1	電力引込工事		1 式	850,801	850,801	16.8550
2	2	電灯コンセント設備工事		1 式	709,166	709,166	29.0110
3	5	照明器具		1 式	715,000	715,000	2.9000
4	3	空調設備工事		1 式	278,200	278,200	3.0900
5	4	インターホン設備工事		1 式	189,523	189,523	2.5450
6	90402	一般管理費(法定福利費を除く)	11.8	%	2,742,690	323,637	
7	90502	法定福利費(労務費×15.591%)	15.591	%	1,058,000	164,953	

明細の「法定福利費」の単価は自動計算式で上位の明細の労務費の合計を算出させています。(90502 の法定福利費に自動計算式が設定されている)
実際の労務費金額はそれぞれの工事項目の中の内訳に入力されています。

- 自動計算式の設定で、「工事項目内の内訳を含む」の設定にするときには、オートモードの設定を「3. 自動計算」にはできません、「1. 再計算しない」または「2. 再計算する」のどちらかの設定になります。
「1. 再計算しない」は、明細にコードを入力して呼び出した時のみ単価を計算式で計算しますが、それ以降は対象の金額等が変わっても「再計算」処理を行っても一切計算しなおしません。
「2. 再計算する」は、明細にコードを入力して呼び出した時と、「再計算」処理を実行した時のみ単価を計算しなおします。
「3. 自動計算」は、一度入力された計算式の行の単価は、その対象の行の金額が変更された時、または行が追加・削除されるとその都度自動で計算しなおしますが、計算対象を「工事項目内の内訳を含む」とした時には指定できません。
- 自動計算式の範囲指定に新たに「4. 労務費」が指定できます。
「法定福利費」の自動計算式のように、労務費を対象とした計算式を使用するときには便利です。
- 設定できる「計算式」の文字数が最大 26 文字から 36 文字に拡張されました。

6. 経費の分類を追加可能

- 見積エースの経費の分類に、ユーザー設定を4つに追加しました。(従来の追加設定は2つ)
設定の文字数も従来の最大3文字から6文字に変更。

初期設定

ドライブ | システム・表紙 | 明細入力 | 経費 | 表示 | レポート

労務単価

A	20422	労務費	24001 ~ 24010	90001 ~ 90010
B	18843	諸経費	24011 ~ 24590	90011 ~ 90399
C	19600			
D	17217			
E	19000	一般管理費	90401 ~ 90409	
		法定福利費	90501 ~ 90590	
		その他	1001 ~ 90999	

金額表示

見積金額	3,231,280
見積原価	2,944,764
定価金額	0
粗利益	286,516
利益率	8.867%
材料費	1,559,690
労務費	1,058,000
経費	125,000
	0
	0
一般管理費	323,637
法定福利費	164,953
その他	0
消費税	258,502
税込金額	3,489,782

7. 材料費計・経費の分類別の金額を印刷可能

- 見積書の印刷レイアウト設定で、表紙に見積金額だけではなくその内訳の金額、材料費・労務費・経費等の金額が配置・印刷可能

御見積書

平成29年 9月 1日

☆☆☆建設株式会社
金沢営業所 御中

下記の通り御見積申し上げます。
何卒ご用命賜ります様お願い申し上げます。

税込合計金額	¥3,489,782	税抜金額	¥3,231,280
		消費税	¥258,502

見積 第 A1004号

工事名	◇◇◇邸新築工事
工事場所	金沢市〇〇町〇〇丁目〇〇番地
有効期限	五ヶ月
備考	**** サンプル ****
概要	サンプルです
支払条件	従来通り

材料費	¥1,559,690
労務費	¥1,058,000
諸経費	¥125,000
一般管理費	¥323,637
法定福利費	¥164,953

電気設備工事・設計施工
株式会社 ○○電気工事
代表取締役 ○○太郎

8. 見積書印刷字に自動文字縮小オプション追加

- 見積書の印刷字に、入力されている文字数が多くて、品名や工事名等 印刷レイアウトの枠内に収まらない時に、オプションを設定することで収まらない文字のみを縮小して印刷します。

例：見積書の印刷プレビューを確認時に、下記のように枠内に収まらない箇所があった場合

品名及び仕様	数量	単位	単
電線管 CP-25	35	m	
電線管 CP-39	15	m	
電線管 EP-19	40	m	
ノーマルバンド 単価・金額に文字入力できます	20	個	コ
小計 (行範囲を指定して小計できます)			
注釈行です。コメントが入力できます。			
長い文字列は印刷書式によって切れることがあります、			
印刷画面のオプションチェックで文字を小さくして幅に収めること			

枠内に収まらない箇所!

印刷オプションに追加された、「フォントサイズを調整する」オプションにチェックし、再び印刷プレビューで確認すると、収まらなかった箇所のフォントサイズが縮小されています。

レポートファイル
種類 見積書
用紙サイズ A4

1 V7 A4見積(社名固定/ボタン)
2 V7 A4見積(表紙別/内訳金額付)
3 V7 A4見積(表紙別/内訳金額付)
4 V7 A4見積(備考なし)
5 V7 B5見積(表紙別/内訳金額付)
6 V7 B5見積(表紙別/内訳金額付)
7 V7 原価明細書A4(内訳金額付)
8 V7 原価明細書B4(Aタイプ/内訳金額付)
9 V7 材料集計表A4
10

初期値読込 登録... 削除

見積書に保存するレポートファイルを選択...

印刷オプション
罫線(リット)オプション
 大きいフォント(120dpi)で設計したレポート

明細マシタ数値の色
 指定の色で印刷
 数値のみ 行全体

工事項目内訳の印刷
 見積書の設定を使用する
 全ての工事項目を印刷する

文字印刷オプション
 文字を全て印刷できるようにフォントサイズを調整する

収まらない文字数によってフォントサイズが自動で縮小されます。収まらない文字数が多くなりすぎるとフォントも小さくなりすぎるので印刷前に必ずプレビューで確認する必要があります。

レポートエディタで直接文字を配置している箇所は対称になりません。

品名及び仕様	数量	単位	単
電線管 CP-25	35	m	
電線管 CP-39	15	m	
電線管 EP-19	40	m	
ノーマルバンド 単価・金額に文字入力できます			コ
小計 (行範囲を指定して小計できます)			
注釈行です。コメントが入力できます。			
長い文字列は印刷書式によって切れることがあります、			
印刷画面のオプションチェックで文字を小さくして幅に収めることができます。			

フォントが縮小され
枠内に収まります

9. 材料集計表の表示パターン追加

- 材料集計表の表示パターンを従来の「明細表示」・「品種表示」に加えて「品種大分類表示」を追加

0 ◇◇◇邸新築工事							
コード	名称	見積数	原価数	単位	単価	金額	
100	電線・ケーブル						
101	IV・HV						
8015	電線_IV 14mm2×1	50	50	m	154	7,700	
8035	電線_IV 8mm2×2	70	70	m	177	12,390	
8037	電線_IV 22mm2×2	55	55	m	172	9,460	
8038	電線_IV 38mm2×2						
8053	電線_IV 2.0mm2×3						
102	VVF						
8318	同軸ケーブル						
8319	同軸ケーブル						
8326	同軸ケーブル						
8327	同軸ケーブル						
125	同軸ケーブル						
13313	CA						
13316	SH						
1100	照明器具						
1200	換気扇						
1300	TV・インターフォン機器						
1600	住宅情報機器						
	材料費小計					1,559,690	
	9900 労務費小計					1,058,000	
	諸経費小計					140,000	

品種の大分類「電線・ケーブル」と小分類「IV」「VVF」の両方表示する

0 ◇◇◇邸新築工事							
コード	名称	見積数	原価数	単位	単価	金額	原
100	電線・ケーブル					113,225	
101	IV・HV					79,308	
102	VVF					30,594	
125	同軸ケーブル					3,323	
201	電線管						
204	PF・CD						
400	ボックス					34,229	
700	配線器具					40,690	
1000	盤類					50,368	
1100	照明器具					265,918	
1200	換気扇					715,000	
1300	TV・インターフォン機器					208,200	
1600	住宅情報機器					69,900	
	住宅情報機器					62,160	
	材料費小計					1,559,690	
	9900 労務費小計					1,058,000	
	諸経費小計					140,000	

品種の大分類のみを表示する

10. 材料集計表より品名の修正が可能

- 材料集計表の画面で特定の明細の単価・原価の修正を行うと、明細上の同一材料の単価・原価もすべて同時に修正されますが、同様に品名も修正可能になりました。

8015	電線_IV 14mm2×1	50	50	m	154	7,700	154	7,700
8035	電線_IV 8mm2×2	70	70	m	177	12,390	177	12,390
8037	電線_IV 22mm2×2							
8038	電線_IV 38mm2×2							
8053	電線_IV 2.0mm2×3							
	小分類計							
102	VVF							
8318	ケーブル_VVF 1.6mm-2C							
8319	ケーブル_VVF 2.0mm-2C							
8326	ケーブル_VVF 1.6mm-3C							
8327	ケーブル_VVF 2.0mm-3C							
	小分類計							
125	同軸ケーブル							

材料集計 品名・単価変更

8318 ケーブル_VVF 1.6mm-2C

品名 ケーブル_VVF 1.6mm-2C ← 品名の文字も修正可能

単価 39 → 39

原価 39 → 39

OK キャンセル

単価または原価のみ修正した時には、品名は修正されません。

修正したい明細を選ぶとき、直接画面の明細をダブルクリックして選択できるようになりました。

11. 表紙画面の追加機能

- 条件名変更ボタンを追加

表紙の下に条件名(「工事名」・「工事場所」・「有効期限」・「備考」等)の名称を変更するボタンを追加しました。

The screenshot shows the bid form interface. A red circle highlights the '条件名変更' (Change Condition Name) button located at the bottom of the form. A callout box points to this button, displaying a table of condition codes and names.

コード	名称	6. 工事名	7. 工事場所	8. 有効期限	9. 備考	10. 概要	11. 支払条件
1	見積書用	工事名	工事場所	有効期限	備考	概要	支払条件
2	請求書用	工事名	工事場所	振込銀行	備考		締日:
3	その他	工事名	工事場所	備考			
10	工事名2段使用	工事名		工事場所	有効期限	備考	支払条件

- 金額計算設定と % 機能の設定ボタンを追加

明細金額計算時の端数処理(切捨て・切り上げ・四捨五入)の設定と、単位「%」を使ったときのパーセント計算の有効・無効の設定を行う「計算設定」ボタンを追加。

これらの設定は見積書単位に設定・変更できます。(デフォルトは初期設定で設定)

The screenshot shows the bid form interface with the '計算設定' (Calculation Settings) dialog box open. The dialog box contains the following settings:

- 金額端数処理: 四捨五入, 切り捨て, 切り上げ
- 単位「%」の金額計算: 数量×単価, 数量×単価÷100

The '計算設定' button on the form is circled in red, and a callout box points to it, showing the dialog box.

- 設定されている消費税率と違う税率の見積書を読み出したときにはメッセージを表示

たとえば、過去に作った見積書を読み出したときに、その見積書の諸費税率が現在の税率と違っていたとき、下記のメッセージを表示します。

The screenshot shows a confirmation dialog box with the following text:

消費税率が現在の値と違います。消費税率を変更しますか?

Buttons: はい(Y) | いいえ(N)

- 見積書の印刷表題が「1. 見積書」「2. 請求書」でも印刷する表題「御見積書」・「御請求書」の文字が見積書単位に変更可能。

新規作成時のデフォルト値は初期設定に設定可能。

「3. その他」の時の印刷文字も初期設定に登録できるようになりました。

12. 明細入力画面の追加機能

○ 数量入力時に範囲機能の追加

数量入力時に、すでに入力されている明細（同一画面）の範囲を指定して、対象範囲の行の数量を集計できます。

たとえば塗装費を計算する時、使用した管の合計メータ数に、1m 辺りの塗装単価をかけて算出するとき等。

行	コード	名称	見積数	原価数	単位	単価	原価	金額
1	1094	電線管_CP-25	35	35	m	186	186	6,510
2	1096	電線管_CP-39	15	15	m	287	287	4,305
3	1159	電線管_EP-19	40	40	m	118	118	4,720
4	1998	さび止め・塗装費			m	100	100	

数量計算時に、指定した範囲内の特定の単位を指定して計算する行を絞り込むことができます。

たとえば単位を「m」と指定すれば、範囲に単位が「m」以外の付属品等の行は除くことができます。

○ 入力された明細の「品名検索」機能追加

「見積書」メニューと、明細行の上でマウスの右クリックメニューに「品名検索」機能を追加。

品名欄に入力した検索文字が含まれる明細を順に探して表示します。

工事項目の内訳を含めて検索することができます。

「次を検索」ボタンで順に検索できます。

○ 明細行の単価入力時の「範囲×%」処理画面で、範囲を指定するときに「上の行」「全行」の範囲選択ボタンを追加。

○ 「見積書」メニューの「範囲処理」に品名の置き換え機能追加

○ 「備考 2」の入力時にも「備考」入力時と同じ「備考マスター」をコードガイドより参照し入力できます。

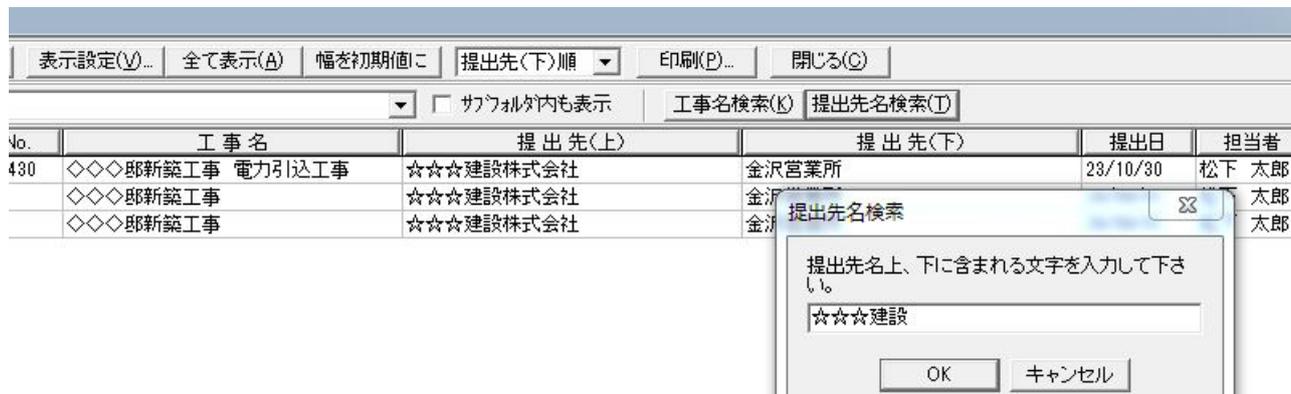
○ 明細に材料毎の人工数（見積数×歩掛・原価数×歩掛）を表示可能

○ 工事項目行の「歩掛」欄に内訳明細の人工数の合計を表示

○ 行を指定して、マウスの右クリックメニューに「行挿入」を追加

13. 「一覧で開く」画面に提出先名による検索追加

- 「一覧で開く」画面に「工事名検索」と同様「提出先検索」を追加。
提出先の検索は、表紙で入力した「提出先上」・「提出先下」の2項目から同じ文字列を含む見積書を絞り込み表示します。



- 一覧で開く画面の「表示設定」画面に日付クリアボタンを追加
- 一覧で開く画面の表示項目の幅を「幅を初期値に」戻すボタンを追加
- 「一覧で開く」の1回の読み込み件数を初期設定で設定可能、設定された件数を読み込むと一旦表示します。

14. その他の追加項目

- 見積書の印刷レイアウトに「消費税率」を配置可能に
- 原価明細表のレイアウトに「消費税額」・「税込金額」・「消費税率」の消費税関係の金額を追加
(従来の原価明細表の合計金額はすべて税抜き金額)
- 材料ガイドの明細表示に「定価」を追加
- 印刷時に選んだレポートファイル名は、保存時に記憶されるレポートファイル文字数を32バイトから倍の64バイトに変更。同様に初期設定のレポートファイルの登録名も64バイトに変更。
- 品名マスターの分類登録時の分類の名称を最大30文字から50文字に変更
- 初期設定の「保存時のファイル名の初期値」の設定に、「日付」と「使用しない」を追加
「日付」は、ファイル名に「20170930」の西暦文字が入ります。
「使用しないは」一般的なWindowsの仕様と同様に、「名前をつけて保存」時に元のファイル名が表示されます
- 保存時のダイアログを「呼び出し」時のダイアログと同様にサイズ可変Windowに変更
- 「品名マスター管理」画面の品名マスターの名称を全角10文字から16文字に変更
- 見積書印刷で、数量1の時の単価を印刷しない設定の時、原価数は無視して見積数が1かどうかで判断するように変更
- 品名マスターに数量が登録できるようになったので、その数量をセット品番の数量に使用するか従来道理セット数を別に登録するかの区分が追加されました

■開発元 有限会社アクセスソフトウェア
サポートセンター

TEL (076) 291-9040 FAX (076) 291-9098

URL <http://www.access-soft.co.jp/>